

現状の課題等に関する調査結果

	課・室名	1. 各課の現状の規模・面積に対する課題等				
		執務スペース	会議スペース	収納スペース	窓口・相談スペース	その他
市	市民課	やや不満	—	普通	不満	—
		事務の効率を上げるための動線の確保が必要と思われる。 証明発行窓口と届出窓口(マイナンバーカード受領窓口含む)のコーナーの分離、L字型の市民課窓口を提案				
福	保険年金課	不満	不満	不満	やや不満	—
		発送業務が多いことから作業ができるスペースと、発送までの通知書、保険証等の管理ができる収納スペースが必要。 業務スペースおよび収納スペースが不足している。 鍵付きの収納スペースが不足している。 待合スペースが狭く、どの課の目的で来庁されているのか分かりにくくなることもある。 また、混み合うときは往来さえ厳しくなる。				
総	税務課 収納課	不満	不満	不満	不満	—
出	会計課	普通	やや不満	普通	やや不満	—
		カウンター部分は長い、カウンターに沿ってベンチが置かれており、周辺他課の窓口が混み合っているときなど、来庁者がどこから声を掛けたらよいのか分かりづらいときがある。				
市	住民生活相談室	不満	満足	不満	不満	—
		住民生活相談室には、生活困窮など特にプライバシーに配慮しなければならない相談が多いことから、窓口としてのカウンターと相談のためのブースを別に設ける必要がある。 人員増を図りたくてもスペースがそれを許さない状況がある。				
建	障がい者就労情報センター (商工観光労政課)	不満	やや不満	不満	やや不満	—
福	社会福祉課	不満	不満	不満	不満	—
		社会福祉課は、狭すぎます。相談室の増設もお願いします。				
福	子育て支援課	不満	やや不満	不満	やや不満	—
		人についている脇机やロッカーは、さらに手狭な事務所にしている。係長以上の職員に限るなど制限があっても良いのでは。				
政	人事課	不満	やや不満	やや不満	不満	—
		急な面談(相談)に対して対応するスペースがない。(ハラスメントや個別支援など守秘を伴うもの) 臨時嘱託職員の面接を実施するにも、会議室が長期間専用されており使えない。 常用で個人別となる書類が多いが、スペースが十分でないため集約することができない。 特に窓口の問合せに対し、検索に時間が掛かる。また、申請書類も多いため大型のレターケースのような収納があると良い。				
市	生活環境課	満足	満足	満足	やや不満	—
市	地域エネルギー課	普通	やや不満	やや不満	やや不満	—
		執務スペース：フロアに奥行きがなく、構造柱が邪魔をして、課員の増減や課の入れ替えなどにフレキシブルに対応できない。 空調設備：空調設備が中央一括制御のため、夏は3階が涼しくて1階が暑く、冬は3階が暖かく1階が寒い。				
政	地域創生推進課	普通	不満	やや不満	普通	—
		新庁舎建設は財政負担が大きい。不要に意匠を凝らす必要はない。プレハブ工法を採用するなど経費削減策が必要。				
政	危機・管理防災課	普通	不満	やや不満	満足	不満 (防災機器スペース)
建	土木建設課	やや不満	普通	不満	やや不満	—
		道路・河川係の執務箇所が窓口から奥まっている(見えない)ため、円滑な来訪者対応に支障が出る。				

	課・室名	1. 各課の現状の規模・面積に対する課題等				
		執務スペース	会議スペース	収納スペース	窓口・相談スペース	その他
建	都市政策課	不満	不満	不満	やや不満	－
建	農林保全課 農業委員会事務局	やや不満	やや不満	不満	やや不満	－
		毎年職員数が減少し、課も縮小されているが、収納スペースが少なく、書類整理に苦慮している。				
政	秘書広報課	普通	やや不満	やや不満	普通	－
総	財政課	やや不満	不満	不満	やや不満	－
		会議室の部屋数不足。 執務室の文書保存スペースの不足。				
総	総務課	やや不満	不満	不満	普通	不満 (食堂)
		事務スペース確保のため、カウンターが通路に押し出され、通路が狭い。 収納スペース、文書庫、更衣室・ロッカー、相談スペース、待合スペースの不足 喫煙スペース、職員休憩室、食堂、お知らせ掲示板スペースの不足				
議	議事課	不満	不満	不満	不満	不満
		正副議長室と応接室が一体となっている。 図書室が執務室と離れすぎているので機能していない。 収納スペースが全く無いので、図書室が倉庫変わり。 執務室に窓口（ガラス窓）がないので、来客者が迷われる。 執務室内に給湯場があるので、部屋が狭い。収納場所もない。 トイレに窓がなく、面積も狭い。出入口も狭くバリアフリー化ができていない。				
議	監査委員事務局	やや不満	普通	不満	－	－
		収納スペース確保のため、方形の事務所が好ましい。 什器を十分設置できるスペースにされたい。 監査委員および職員の更衣スペースを確保されたい。（現状：廊下） 今の面積の倍程度設けられたい。監査委員室を中仕切り等で設けられる構造にされたい。				
上	上下水道総務課	やや不満	やや不満	普通	不満	－
		上下水道料金センターについては、民間委託をしている関係上、スペースを区切っておくことが本来必要なので、上下水道総務課との取扱い窓口の分化をしてほしい。また、市民課窓口と料金センターを同一フロアにしてもらえると、手続き等についても利用者の負担減に繋がると思われる。 上下水道料金センターの受付窓口について、通常窓口のほか、料金徴収が困難な利用者に対応できる相談スペースを確保されたい。				
上	上下水道施設課	不満	やや不満	普通	不満	－
建	産業立地企画室	やや満足	やや満足	普通	やや不満	－
建	商工観光労政課	満足	やや満足	普通	やや不満	－
福	健康政策課	やや満足	やや満足	やや満足	やや満足	普通
		転入者等の相談や手続きで、東庁舎と保健センターとが離れているので、保健センターまでの来所について不便をかけている。				
福	高齢福祉課	不満	普通	不満	やや不満	－
		高齢者からの相談であっても内容によっては、保健センターと東庁舎を行き来してもらわないといけないこともある。 市外・県外に居住の家族が介護保険に関する相談・手続きに公共交通機関で来所の際、駅からも遠く、巡回バスの利用も不便、タクシーもすぐになく不便をかけている。 事業所指定事務等が県から随時移行されること、介護認定者・相談者の増加により保管書類が年々増加しているため、収納スペースに余裕がない。				
市	市民課分室(市民課)	満足	普通	満足	満足	満足 (休憩スペース)
		会議スペースはないため、回答しません。				
市	人権擁護課	やや満足	普通	やや不満	やや不満	－
		相談室兼資料室を期日前投票の会場とすると期間中使用できないので、会場は他の場所にしてほしい。 個別の相談を受ける相談室が、ほぼ仮設状のスペースであり、相談者のプライバシーを守ることができない。				

	課・室名	1. 各課の現状の規模・面積に対する課題等				
		執務スペース	会議スペース	収納スペース	窓口・相談スペース	その他
教	教育総務課	普通	普通	普通	やや不満	—
教	学校教育課	やや満足	普通	普通	普通	—
		<p>庁舎が危機管理・防災の拠点となることが求められている。しかし、現在の庁舎が耐震補強が不十分であり、危機管理の対応ができる庁舎とは言い難い。早急に耐震補強のできた新庁舎建設を急ぐべきである。（熊本県宇土庁舎のようになる）</p> <p>会議室はあるが、相談しやすい部屋とはなっていない。</p> <p>2階のカウンターの高さが高すぎて、来客者に座ってもらえない部分もある。</p>				
教	生涯学習課 (少年センター含)	やや満足	普通	普通	不満	—
教	甲西図書館 石部図書館	満足	満足	満足	普通	やや不満 (相談コーナー)
		不満	不満	不満	不満	不満 (相談コーナー)
		<p>現在、同様の資料を保有するためには、開架室17万冊（甲西10万冊・石部7万冊）・移動図書館車0.3万冊・書庫20.7万冊（甲西15万冊・石部3万冊・移動図書館車2.7万冊）を収容できること。</p> <p>現在は、事務・作業スペース（本の受入れ・装備する場所）・コンピューターが事務室に混在している。倉庫も複数あるが、あちこちに点在していて効率が悪い。事務室・作業室・コンピューター室・物品倉庫・資料室に分け最小限の動線となるよう。</p> <p>レファレンス等相談コーナーについては、守秘義務に配慮し、別室や話し声の聞こえない空間が必要。現在は、貸出・返却カウンターの並びとなっており、衝突すらく配慮されていない。</p> <p>会議室・視聴覚室・展示室等は、複合施設になれば図書館には不要だが、開館日が市役所と異なることから、市役所閉庁日も利用可能な配置とすることが望ましい。</p> <p>移動図書館車を維持するのであれば、作業スペースの付随した独立した駐車場が必要。図書館の移動等も考え、図書館に隣接し図書館内からの行き来可能なものであること。</p>				

	課・室名	2. 各課の現状の規模・面積以外に対する課題等
市	市民課	窓口業務のワンストップ化の見直し、転入転出時、証明発行（税務）等の集中した関係課の配置を検討・見直しが課題。
福	保険年金課	収納の棚等が固定されていないため危険である。 窓口や相談スペースがオープンなため、プライバシーが守られていない。
総	税務課 収納課	セキュリティが酷すぎる。24時間集中管理できていない。今後は、耐震とセキュリティにもっと投資すべき。 現在、確定申告時期の半年は別の部屋を貸し切っている現状から、税務課専用の確定申告ができるくらいの大会議室が必要。
出	会計課	－
市	住民生活相談室	住民生活相談室では、生活困窮者自立支援業務と消費生活センター業務を担当しているが、消費生活行政を健康福祉部が所管しているのは県内で本市のみ。
建	障がい者就労情報センター (商工観光労政課)	商工観光労政課の障がい者就労情報センターは、湖南省東庁舎1階玄関横のスペースにチャンスワークこなん（ハローワーク管轄）と併設して配属されているが、この施設は、就職困難者の就労に向けての職業斡旋施設であり、個人情報などの配慮が必要となる場所である。 また、一部の行政機能を分庁舎にする機能については、来庁者の施設間移動が必要になる場合があり、市民サービスの低下を招くとともに、課における執務スペースの不足による分庁舎が事務能率を妨げ、良好な職場環境づくりを妨げる要因にもなっています。関係部署間で連携しやすく、効率的に業務が遂行でき、市民サービスの向上に繋がるような執務スペースの統一した整備を図る必要があります。
福	社会福祉課	健康福祉部の特に、高齢福祉課との連携する対応が増加しているため、同一フロアや建物を希望します。スムーズな連携により、対応が可能となります。次に、健康推進課や社会福祉協議会等とも連携が多く、同一のフロアや建物にあることを希望します。
福	子育て支援課	個人情報も多く扱う部署でありながら、夜間、休日においては市民が比較的自由に出入りができることは大変好ましくない。
政	人事課	もともと印刷室と一体の文書・タイプ室であったところの壁を取り払って執務室にしたため、ここだけぼんだ形となっており、空調が効きにくく、使い勝手の悪い暗い場所である。 作業服や防寒服等の保管ができる小倉庫が執務室に欲しい。 印刷室との間にドアが残っていて、印刷室からの雑音が入ってくる。 カウンター部分が少ないため、各種手続きをしてもらうときが不便である。 人事上の特に重要な個人情報を扱うため、配置的には他の課との間にあるのではなく、独立したスペース、または一番端のスペースが望ましい。
市	生活環境課	市民がし尿汲み取り券や、コミュニティバスの回数券・定期券を買い求めるため、生活環境課は1階に配置するのが望ましい。
市	地域エネルギー課	開口部が多く壁面が少ないため、収納スペースが不足していて、キャビネットがフロアの中央を占領している。
政	地域創生推進課	まちづくりセンターの貸館利用は、庁舎とのセキュリティに配慮した構造が必要。吹奏楽団など音を発する貸館利用については、別施設への移動が必要。また、貸館の利用料金の見直しが必要。もっと適正な利用料金に設定し、公平な税負担とすべき。
政	危機・管理防災課	－
建	土木建設課	執務が事業の性質上、成果品が大きいこと、多いことから通常の文章収納とは別にスペースが必要。
建	都市政策課	電源の確保が困難。（什器配置に影響を与える） 防犯対策がなされていない。
建	農林保全課 農業委員会事務局	事業規模、業務内容が大きく成果品等が多いため、別に専用収納スペースが必要である。

	課・室名	2. 各課の現状の規模・面積以外に対する課題等
政	秘書広報課	<p>特別職の部屋前廊下と秘書広報課の執務室に区切りが無く、また、反対側からもその廊下に繋がっており、誰でもが行き来できる状態である。</p> <p>特別職の部屋に接客セットで来客の対応をされているが、急な訪問ではバタバタし、大勢で協議をする際は手狭である。</p> <p>特別職の書類を整理する書庫が無く、担当課の機材を保管している倉庫に入れている状態である。</p> <p>記者クラブ室を担当等のミーティングルームとして共有しているが、目的外使用のため、記者が来られると協議を中断する状況である。</p>
総	財政課	<p>総務課への来庁者が財政課の窓口に来られることがよくあるので、来庁されることの多い課について、レイアウトを考慮する必要があると思う。</p>
総	総務課	<p>増築等により、全ての部屋の扉がマスターキー一つで開かない。</p> <p>電子機器が増えているが、電源の容量確保が厳しい。配線も散らばっている。確かな図面もない。</p> <p>駐車場が慢性的に不足している。公用車の駐車場も少ない。</p> <p>トイレ、流し台など排水に詰りが多く見られる。また、雨天時の冠水も樹木の落ち葉等による外構の詰りが原因である。このようなこともあり、緑地は維持管理経費が掛かることからなるべく少ない方が良い。数か所から雨漏りの指摘を受けている。</p> <p>非常用電源設備など老朽化しているなど、消防署から不備を指摘されている箇所がある。階段下などのスペースに配布物など紙書類が置かれており、防災上望ましくない。</p> <p>空調の効きが各フロアによって違う。</p> <p>エレベーターが一基しかないため、点検時に使用できない。(休日点検できないか)</p> <p>古い電化製品が多く、電気代が余分に掛かっている。</p> <p>サーバー室が1階にあるのは、セキュリティ、災害時に適していない。災害に対応できるように、どれだけバックアップ電源を用意しなければならないのか。</p> <p>最上階にメンテナンスを含むサーバー室を設置する必要がある。</p> <p>各窓口業務があるため、1階にも常駐S Eの執務室が必要となる。</p> <p>ワンストップ窓口の設置が必要ではないか。</p>
議	議事課	<p>議場・傍聴席のバリアフリー化ができていない。</p> <p>4階全体で照明が暗い。</p> <p>職員更衣室がない。</p> <p>委員会室の備品(机・椅子)が部屋の大きさに合っていない。</p> <p>議場以外は、天井が低いので圧迫感を感じる。</p>
議	監査委員事務局	<p>監査委員事務局の業務の性格上、外部に会議中の声などが外部に漏れないような構造にされたい。</p> <p>電話は2本以上引かれたい。</p>
上	上下水道総務課	<p>現在、通常の出入口が利用者の出入口と同じになっているが、窓口対応中の横を出入りするの望ましいことではないため、職員専用の通路を確保することが必要である。</p>
上	上下水道施設課	<p>現在、通常の出入口が利用者の出入口と同じになっているが、窓口対応中の横を出入りするの望ましいことではないため、職員専用の通路を確保することが必要である。</p>
建	産業立地企画室	<p>産業立地企画室は、湖南市共同福祉施設(サンライフ甲西)に配属されているが、この施設は、指定管理者制度における管理施設であり、年間約30,000人の貸館利用があり、個人情報などの配慮が必要となる場所である。</p> <p>また、一部の行政機能を分庁舎にする機能については、来庁者の施設間移動が必要になる場合があり、市民サービスの低下を招くとともに、部における執務スペースの不足による分庁舎が事務能率を妨げ、良好な職場環境づくりを妨げる要因にもなっています。関係部署間で連携しやすく、効率的に業務遂行でき、市民サービスの向上につながるよう執務スペースの統一した整備を図る必要があります。</p>
建	商工観光労政課	<p>産業立地企画室は、湖南市共同福祉施設(サンライフ甲西)に配属されているが、この施設は、指定管理者制度における管理施設であり、年間約30,000人の貸館利用があり、個人情報などの配慮が必要となる場所である。</p> <p>また、一部の行政機能を分庁舎にする機能については、来庁者の施設間移動が必要になる場合があり、市民サービスの低下を招くとともに、部における執務スペースの不足による分庁舎が事務能率を妨げ、良好な職場環境づくりを妨げる要因にもなっています。関係部署間で連携しやすく、効率的に業務遂行でき、市民サービスの向上につながるよう執務スペースの統一した整備を図る必要があります。</p>
福	健康政策課	<p>相談室(4人程度)の増設</p>

	課・室名	2. 各課の現状の規模・面積以外に対する課題等
福	高齢福祉課	業務（特に包括支援センター業務）によっては、高齢福祉課だけで解決できないこともあり、物理的に離れていることでの連携のとりづらさがある。 平成29年度からの総合事業への移行は、本来、保険者機能を持つ高齢介護を進めるべきところではあるが、体制上、包括支援係で対応しているが、そのような状況は他市では見られない。
市	市民課分室(市民課)	窓口業務が主であることから、①安全面の確保、②事務効率を上げるための動線の確保が必要であり、そのためのレイアウトの変更が課題である。
市	人権擁護課	トイレに車イス対応の個室はあるが、トイレ入り口のドアがノブ式のため、実際には車イスに対応していない。 FAXの機器が課内に設置されておらず、2階まで送受信に行く必要があり不便。 備品・消耗品などの物品を整理・保管する場所が不足している。
教	教育総務課	—
教	学校教育課	各課にあるトイレ（女子）は和式のみとなっており、洋式やバリアフリーに考慮した施設が必要である。 パワーポイント等の視聴覚室を利用した会議が多くなるので、プロジェクターやスクリーンが適切に設置されている会議室が必要である。 会議室は比較的確保しやすいが、2階の応接室、教育委員会室については、来客の方を迎えるには、椅子等の破損がひどい状態である。 市の特別な情報や、市民の個人情報の管理に対応できるような棚類などの設備がない。 (鍵がかかる棚など)
教	生涯学習課 (少年センター)	執務スペース内に仕切りと机・椅子を置いて簡単な打合わせや食事ができるスペースが欲しい。窓口業務があるため昼食をずらして取ることになるが、午後1時以降にデスクでは昼食を取りづらい。 床に配線用の突出物があり危険であり、怪我に結びつく恐れがある。 他課の業務を引き継いだことなどにより、ファイリングスペースが不足している。 歴史文化財等を扱うため、関連書籍を持っている。置けるスペースを確保したい。 課の消耗品以外に貸出用・販売用物品や啓発資料、複数の事務局・実行委員会の物品を置くスペースが他の階や施設に散在しており、管理や動きに無駄があると感じる。 事業開催のために用品を公用車に載せて外に出ることが多い。昨年までは1階にいたのでさほど不自由を感じなかったが、荷物を持っての庁舎内の移動に時間が掛かる。 フロアにロッカールームがあると便利だと思う。 本務以外に複数の事務局があり、それぞれに受付事務や相談事務があるが、椅子に座って対面できるスペースが1箇所である。奨学資金や修学奨励金など配慮を要する受付事務もあるため、仕切りのスペースが1箇所である。奨学資金や修学奨励金など配慮を要する受付事務もあるため、仕切りのある対面受付スペース（銀行のように）が取れると良いと思う。 東庁舎の階段近くに長椅子があるように、来庁者が待ち時間を過ごしたり、ちょっとした相談にのったりするスペースが近くにあると良いと思う。
教	甲西図書館 石部図書館	甲西図書館の借地料が年間約605万円となっている。 石部図書館との2館体制の課題。人手不足、図書の移送費用が発生している。 本の重量を支える必要があるため、書庫は最下層の方が良い。 図書館の開館日と市窓口の開庁日が異なるため、図書館の玄関は庁舎の正面玄関とは独立したものがいい。トイレ（車椅子で入れるもの）や授乳室・おむつ交換スペース等は、市役所閉庁時にも使用できる配置であること。 障がい者サービスとして、音訳・点訳作業をボランティアが行うための専用の部屋がそれぞれにあるが、社会福祉センターに設置されるべき。（図書館の障がい者サービスは大活字本や対面朗読、デジサービス等への転換を図る） 本が傷まない開架室であるために、窓ガラスはUVカットや庇をつけるなど、直射日光を防ぐ必要がある。

	課・室名	3. 庁舎建設に向けて配慮すべき事項
市	市民課	業務効率を良くするため、同フロアもしくは近隣に配置が必要と思われる課 転入転出時：保険年金課、税務課、収納課、会計課、子育て支援課、上下水道総務課、 学校教育課、社会福祉課 証明発行時：税務課、収納課
福	保険年金課	保険年金課と関係する市民課、税務課など業務が連携しやすい配置（同フロア）にすることにより、市民が分かりやすくする必要はある。 分かりやすい各課の表示と案内板の設置。 高層の建物になるならば、荷物用のエレベーターの設置をしていただきたい。 現建物のフロアは、台車の音が響くため、音が静かな床の構造にしていきたい。
総	税務課 収納課	これだけの多行政施設をこの限られた場所に集約すれば、必ず駐車スペース等が問題になる。文化ホールや森北公園等の存続も含め考えた方がよい。 消防署とは、別に考えるべきだと思う。
出	会計課	—
市	住民生活相談室	生活困窮者は複雑多岐な課題を抱えており、その解決のためには特に社会福祉課、高齢福祉課、子育て支援課との連携が重要であるため、課の配置にあたっては同じフロアで必ず隣接させてほしい。 相談者の顔が他の一般のお客さんから見えないように、できれば個室の相談室を複数設けていただきたい。
建	障がい者就労情報センター (商工観光労政課)	市民が安心して利用しやすい庁舎として、窓口部門の集約化や分かりやすいレイアウト・案内により、市民が利用しやすい利便性の高い庁舎を整備し、市民サービスの向上を実現する施設として、福祉関連部署とのフロアと連携できる低階層のスペースに配慮願いたい。 職員が効率的かつ快適に質の高い市民サービスが提供できるよう、執務機能、ICT機能 会議・打合せスペース、書庫・倉庫機能、福利厚生機能等の配慮を行い、建築デザインに捉われず、機能重視を最優先に整備いただきたい。 個々の相談スペースについて、隣接の話が聞こえないような配慮を願いたい。
福	社会福祉課	福祉の窓口には相談で来られる方と、各種手続きに来られる市民の方がおられます。各種手続きは担当課でできますが、特に相談で来られる場合、内容が多岐に関わることが多く、相談窓口が1箇所か横一列に並ぶなどのカウンターができれば有り難く、市民が利用しやすくなると考えます。
福	子育て支援課	200人～300人規模が入れる会議室・研修室。 事務所各階に、会議室とミーティングルームの設置が望ましい。 福祉事務所は、市民・相談者の動線を考えると同一フロアが望ましい。 現在、溢れている倉庫の確保は重要である。（別棟でも） 市民が参加する夜間の会議を開催する場合、事務所を通らなくても夜間出入口から直接会議室へ行けるようなルートを考えて会議室の配置が必要である。 夜間・休日は、事務所に出入りの制限ができる工夫がほしい。（盗難等防止）
政	人事課	原則、庁舎敷地内は完全禁煙にしてもらいたいが、喫煙場所を確保する場合は、庁舎内に市民と職員と一緒に喫煙できる場所を1箇所だけ設置するものとし、また受動喫煙被害が絶対起こらない構造としてほしい。 1つのフロアに4つ以上間仕切りができて300人が机、イスを置いて多用途に使用できる大型多目的ホールを設置してほしい。 庁舎出入口付近に、トイレを配置しない。 10人以上の会議室は、窓があって形は正方形または長方形にしてほしい。 現在、書庫は5階にあるが、庁舎内または隣接した別棟に設置し、2階以上になる場合は搬送用のエレベーターを設置してほしい。 ベランダは不要で、執務室の窓は腰の高さぐらいからのものとし、什器が配置しやすく、天井も各階同じ適度な高さで空調効率の良い執務室にしてほしい。 エレベーターは、現在の間口より最低1m拡げ、15人以上乗れるものにしてほしい。 4～6人程度が入れる小さな打合せ室（完全防音）を各フロアに設置してほしい。 50人程度が入れる職員食堂を設置してほしい。
市	生活環境課	—
市	地域エネルギー課	機能を集約すると会議および収納のスペースが特に不足すると思います。 現行の会議室は数も少ないが、1室ごとの収容人数が少ないのも問題だと思います。 機能を集約すると来客者が増えるので、十分な駐車スペースの確保と、駐車場内の交通安全への配慮が必要だと思います。
政	地域創生推進課	まちづくりセンターの貸館利用は、庁舎とのセキュリティに配慮した構造が必要。吹奏楽団など音を発する貸館利用については、別施設への移動が必要。また、貸館の利用料金の見直しが必要。もっと適正な利用料金に設定し、公平な税負担とすべき。

課・室名		3. 庁舎建設に向けて配慮すべき事項
政	危機・管理防災課	建設予定地は、親水想定エリア（0.5m～2.0m）にありますので、駐車場を含め全ての建築物・設備に対策が必要です。 現在、災害対策本部等は大会議室を利用していますが、庁舎建設時には、危機管理センター機能として市長・副市長室、災害対策本部室、危機管理執務室（兼オペレーションルーム）、防災機器室は同一フロアに設置が必要です。 災害発生時、職員が長期に勤務する場合の待機室（仮眠室等）も必要です。
建	土木建設課	各フロアーに会議室があった方が、機能的で効率的である。 東庁舎の会議室が一定期間一部の部署が占有しており、利用できない時がある。 災害時における職員動員の再、待機スペースがなく円滑な対応に支障が出る。
建	都市政策課	協議スペース（会議室含む）が不足している。 空調の効率化。 カメラ、録音機能等の充実。
建	農林保全課 農業委員会事務局	執務室にある会議スペースは、あくまでも内部協議等の場であり、本来の協議スペースが必要である。民間の会社にあるような個室会議室のような場所が必要。執務室と会議、協議する場合は分けるべきである。 空調施設をもっと充実させるべきである。 執務室へ関係者以外の立ち入りについて、セキュリティを強化すべき。（庁舎全体も同様） 収納スペースの確保。
政	秘書広報課	特別職の部屋へ繋がる通路と秘書広報課の執務室は扉等で仕切る方が良い。また、入口は一つとし、反対側からは入れないようにする。不特定多数の人が行き来できる状態を避ける。 特別職の部屋の入口とは別に、もう一つ出口を設け、秘書広報課の執務室に繋がる動線を確保する。（不審者対応） 奥にトイレは設置されたい。 特別職の部屋とは別に、重要会議を行う会議室と貴賓室を設ける方が良い。 特別職の書類を整理する書庫を、特別職の部屋に設置されたい。 記者クラブ室と広報編集時に担当（少数）が行うミーティングルームはあった方が良い。
総	財政課	予算査定時に長期で会議室が必要となり、他の会議に支障をきたしているため、査定用の作業室の確保をしてほしい。 執務室に常用の文書保存を含め、文書保存のスペースを広く確保してほしい。 1階には、期日前の投票事務がスムーズに行えるスペースの確保。 駐車スペースには、ポンプ操法等の練習ができるスペースがあれば良いかも。
総	総務課	会議室が少ない。職員全員が集合できる部屋が無い。（国政選挙の開票事務が可能であれば尚良し。） 期日前投票が可能なスペースを1階に設けるべき。（現状3階では、車椅子の方に負担が掛かる） 窓の無い会議室は、省エネの観点からも作るべきではない。 電算室が1階にあり、災害時に冠水の恐れあり。セキュリティ上も望ましくない。 駅に近いので、来庁者用駐車場が市民の通勤用に利用されている。有料化など対策が必要か。 駐車場が抜け道に使われている現状なので、動線の配慮が必要。 建設時に駐車場の一部が使用できなくなると、新たに駐車場を探さないと駐車する場所がない。 旧給食センター内、松岡倉庫などに現在備品を退避させているが、すでにスペースは限界である。新庁舎建設時にはどうするのか。 現在、3台の電気自動車が公用車として存在しているが、建設時に車庫を取り壊すのであれば、充電設備の移設をしないと使用できなくなる。 節電のために、トイレ、職員用階段は自動照明にすべき。 入れできる部屋、選挙の開票ができる特大会議室が必要（サンライフでは狭い。平時はパーテーションで区切れば他に使用できる）。情報公開室が必要。 庁舎統合となると、保健センターなど借地の終期をそろえる必要がある。 トイレの日本カルミックの契約時期を揃える。

課・室名		3. 庁舎建設に向けて配慮すべき事項
議	議事課	<p>議会図書室（法100条⑪「図書館の附置」、官報・公報および行政の刊行物の保管）充実のため、市立図書館と連携できるように、また市民・議員双方が利用しやすいよう議場、委員会室事務局等が同じフロアが望ましい。</p> <p>議場は、議会改革にも対応できるよう、柔軟性のある整備が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT環境の整備（議会中継、タブレット、電子採決、大型モニター等） ・議席や執行部席なども人数に合せ、容易に移動が可能なもの ・バリアフリー化 <p>委員会室は、傍聴人・説明員のスペース確保、休会中など議会がないときは他の利用に提供できるようにレイアウト・配置について配慮する。</p> <p>傍聴席は、市民が利用しやすいような配置とする。（ユニバーサルデザイン化）</p> <p>議員控室は、多目的に利用できるような設備・備品を備える。</p> <p>会派控室を設け、会派数の増減に対応できるような構造を備える。</p>
議	監査委員事務局	—
上	上下水道総務課	<p>職員の業務効率もさることながら、来庁者の利便性を最優先した部署配置を検討していただきたい。</p> <p>トイレについては、バリアフリーに配慮するとともに、人感センサー等による消灯ができるよう省エネ対策を考慮する。</p> <p>会議室の数が少なすぎる。一定の課が長期間会議室を占領することのないよう、フロアごとに内部事務用のフリースペースを作り、多機能に利用できる会議室を充実させる。</p> <p>事務スペースの公平性の確保と収納スペースの確保。</p> <p>空調設備については、フロア単位を考慮する。</p>
上	上下水道施設課	<p>来庁者の利便性を考慮した部署配置。</p> <p>窓口相談スペースの確保。</p>
建	産業立地企画室	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市民が安心して利用しやすい庁舎として、窓口部門の集約化やわかりやすいレイアウト・案内により、市民が利用しやすい利便性の高い庁舎を整備し、市民サービスの向上を実現する施設として、 2. 職員が効率的かつ快適に、質の高い市民サービスが提供できるよう、執務機能、ICT機能、会議・打合せスペース、書庫・倉庫機能、福利厚生機能等の配慮を行い、建築デザインに捉われず機能重視を最優先に整備いただきたい。
建	商工観光労政課	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市民が安心して利用しやすい庁舎として、窓口部門の集約化やわかりやすいレイアウト・案内により、市民が利用しやすい利便性の高い庁舎を整備し、市民サービスの向上を実現する施設として、農産物の販売や地産地消による軽食提供できるスペースに配慮願いたい。 2. 職員が効率的かつ快適に、質の高い市民サービスが提供できるよう、執務機能、ICT機能、会議・打合せスペース、書庫・倉庫機能、福利厚生機能等の配慮を行い、建築デザインに捉われず機能重視を最優先に整備いただきたい。 3. 地域内経済活性化による施設として、地元工業製品などの活用を願いたい。 4. 湖南市を訪れる観光客と共有し、楽しめる庁舎・駐車場の配慮。 5. 市民、職員、サイクリスト等にとって使い勝手の良い駐輪場の配慮。 6. 祭り、イベント等が開催できる多目的広場としても使用可能な設備・構造を備えた駐車場・広場の配慮。 7. 新庁舎の構想では、サンライフ甲西を集約することとしている。サンライフ甲西は商工会施設（民間施設）との合築であり、集約する場合には、建物の収去について商工会との調整が必要である。
福	健康政策課	<p>駐車場の確保（来庁者（特に配慮を要する市民の駐車スペースの確保）、健診バス（同時に最大3台））</p> <p>窓口カウンターの仕切り（現社会福祉課のようなイメージ）</p> <p>市民が利用しやすいフロアで低階層を希望する。</p>
福	高齢福祉課	<p>高齢者に関わっていても、その高齢者にまつわる家族の課題が見えてくるケースが多く、日常的に他課との連携・共通が必要となる。そのため、社会福祉課や住民生活相談室・健康政策課等とは同じフロアにあるとよいと思います。また、虐待の相談も増えていることや、低所得者対策による申請・相談等個人情報が必要とする相談場面も増えてきています。カウンターに仕切りを付けることや、個別の相談室を設ける必要があると思います。</p>
市	市民課分室(市民課)	<p>職員4人に対して事務スペースが広すぎるように思います。そのため、例えば前職員1人あたりの作業スペースをOm²にするなど、事務所のレイアウトについての共通ルールを決めておき（オフィススタンダード）、その指標に基づいてレイアウトを決定するなど、何らかの対策が必要であると考えます。</p> <p>※青森県本庁舎オフィススタンダード</p>

課・室名		3. 庁舎建設に向けて配慮すべき事項
市	人権擁護課	<p>悩み相談・人権相談に訪れる方が入りやすいよう、目立ちにくい出入口や通路、相談室への配慮が必要。</p> <p>段差の解消にあたってはスロープを基本にし、階段と併用する場合はスロープをメインとした方が利用しやすい人が多くなるのではないか。</p> <p>全てのトイレは、男性・女性の他に誰でもトイレを設置。</p> <p>案内表示を目的とする掲示物や看板は、多言語やピクトグラムでの表示をする。</p> <p>職員のリフレッシュルームを設けてほしい。</p> <p>会議に子育て中の人も参加してもらいやすくするため、会議室に託児スペースを隣接してほしい。（例：大津市男女共同参画センター多目的室）</p> <p>子ども連れの利用者も多く、手続きに時間が掛かるため、子どもが安全に遊べるスペースや、子ども用トイレ、授乳室の設置が必要。</p>
教	教育総務課	<p>教育部（学校教育課、教育総務課、生涯学習課）の3課は、指揮系統や事務執行上、同じフロアの方が良い。</p> <p>同フロアには、教育長室、教育委員会室および相談室兼応接室の配置が必要。</p> <p>業務執行上、業者との協議が多くあるので、ミーティングスペースの配置が必要。</p>
教	学校教育課	<p>学校教育課と人権擁護課（人権教育啓発室）が、同フロアにあると業務効率が良い。</p> <p>転出入の手続きの際に、どうしても東庁舎との行き来をしてもらわないといけない状況があるので子育て支援課と同じまたは近い建物にある方が市民サービスの向上になる。また、市民の手続きがスムーズになる。</p> <p>幼稚園業務が子育て支援課に移行したことにより、教育支援の面（特別支援や家庭支援）を考えると、幼児期担当の部署と学齢期担当の部署が近い方が、子どもへの支援が行いやすい。</p> <p>外国籍の保護者の対応にあたり、学校教育課・子育て支援課・人権擁護課など通訳の確保が十分にできるように、窓口対応が必要な部署を同じフロアにしてほしい。</p> <p>就学援助等の事務において、課税状況の確認や年金減免の確認など、西庁舎と東庁舎を頻繁に行き来せざるを得ない状況は、業務負担になるので近い方が良い。</p> <p>市民が利用しやすいフロア構成にするため、低階層に合った方が良い。</p>
教	生涯学習課	<p>家庭教育支援があるため、子育て支援課が近くにあると連携がとりやすい。</p> <p>奨学資金給付制度があるため、社会福祉課、子育て支援課が近くにあると連携がとりやすい。</p> <p>裏口近くに一時的に荷物が置けるスペースと公用車が着けられるスペースがあると、荷物を持つての移動が楽になるのではないか。</p> <p>少年センターは、配慮が必要な青少年や保護者が訪問する場所であり現在は独立した建物にある。人事管理の観点や青少年育成に関する業務で連携していること、平常時の業務については、課内で共有することでスムーズに動くことも考えられるので、執務スペースは課内に置き、近くに相談室を作ることも検討してよいと考える。</p> <p>貨物用エレベーターと来庁者エレベーターの配置</p> <p>接客カウンターごとに「仕切り」を作る。（プライバシー保護の徹底）</p> <p>廊下を広めに設けて、接客スペースとは別に廊下に待機スペースを設ける。</p> <p>職員証により、庁舎の開閉ができるようにする。（現行の西庁舎のシステムの導入）</p> <p>市内関連行政機関と連絡する際にテレビ電話、skype等の利用ができるようにシステムの効率化を図る。</p> <p>食堂、休憩所を広めに設ける。</p>
教	甲西図書館 石部図書館	<p>教育部・生涯学習課や市民活動を支援する課と同フロアにして、会議室・集会室・展示スペース等、共有で無駄なく利用できるようにする。</p> <p>甲西図書館の借地問題のみでなく、甲西・石部2館体制での無駄を検証し、新庁舎建設時にどの程度の規模の図書館とするのか、1館体制とするのか等も踏まえて検討する必要がある。</p>

	課・室名	4. その他の意見
市	市民課	－
福	保険年金課	<p>冷暖房について、各フロアで調節する構造にする方が良い。 職員・来庁者（急病者）に対する休憩スペースを設置していただきたい。 授乳スペースの設置。 各フロアに昼食を採れる場所の設置をしていただきたい。 現状のトイレは暗く、不衛生でありトイレの数も少ない。また、子ども用のトイレも設置をしていただきたい。 待合スペースを広く、来庁した人が窮屈に感じないようにした方が良い。できればカフェスペースもあるといいと思います。どこかの市で暑い日が続くため、避暑のためサロンを開放されていました。 更衣室とロッカーを、働く人数分確保して欲しいと思います。 今後、窓口業務等を検討することがあるとしたら、委託業者の休憩室・更衣室も必要になります。</p>
総	税務課 収納課	<p>縦に高くするならば、三重県鈴鹿市の庁舎を是非参考にしてください。 湖南市は今後、高齢者層人口が多くなるため、ユニバーサルデザインを多く取り入れなければならないのでコストが掛かるだろう。よって、福祉部門は別棟の平屋という考え方も良いのではないかと。</p>
出	会計課	－
市	住民生活相談室	<p>会議が長時間に及ばないよう、椅子のない、立ちながら話し合いができるミーティングルームがあっても良いのでは？立った状態で使える小さな机（テーブル）は必要。</p>
建	障がい者就労情報センター (商工観光労政課)	<p>省エネルギー化や省資源の推進、自然エネルギーの活用などを通じて環境負荷の低減に配慮し、環境共生に取り組むとともに、ライフサイクルコストの少ない庁舎でありたい。</p>
福	社会福祉課	<p>庁舎建設に向けて、今後の維持管理面を含め、当初に費用は掛かるものの、トータル的な計算の上の整備が必要ではないかと思えます。基本方針により進めていただきたい。 周辺の公園においても、各ボランティアに活躍いただいている団体等、多く単なる公園ではなく活動できる場、展示できるスペースなどを考えた広場もあれば良いと思えます。公園ならグリーンメンテなど維持も必要です。使っていただけるスペース広場を考えてみてください。</p>
福	子育て支援課	<p>職員の厚生施設の確保（食堂・休憩室・休養室） 東庁舎建築当時は、別館が本来その機能を持っていたが、食堂も倉庫・書庫として使用し狭くなった。和室も職員の休憩室に、休養室も税務課の倉庫化している状態である。職員の昼休憩を確保するためにも不可欠である。 総合庁舎として、機能が集約されることは業務効率を考えると望ましいと思われるが、消防署と防災センターの併設された独立施設も、万が一の備えで必要と思われる。</p>
政	人事課	<p>障がい者専用駐車場（市民・職員とも）は、絶対に一般車両が駐車できないようにし、駐車場から庁舎には最短距離で、雨天時等にその影響を一切受けないものにしてほしい。 中央1-1にある行政施設と一体整備する場合、県道4号線に出入りできるのは消防署の緊急車両のみとし、現在のように庁舎敷地が市道と県道の通路とならないようにしてほしい。 職員駐車場について、現在、東庁舎周辺で民間の駐車場が確保できず、庁舎駐車場を使用しているため、職員駐車場として一定の面積を確保してほしい。 市民も利用できる小規模なコンビニを設置してほしい。 社会福祉センター、中央まちづくりセンター、サンライフ甲西の会議室については、これまでも職員研修や会議などに利用してきており、その部分も踏めて会議室や面談室の設置に配慮してほしい。（長期にわたる会議室の占有が無いような工夫） 1階窓口などのロビー（待合になるところ）は広く。（狭いと待たされ感が強く、職員にもプレッシャーがかかる。）</p>
市	生活環境課	－

	課・室名	4. その他の意見
市	地域エネルギー課	<p>平成27年度の「湖南市域におけるスマートエネルギーシステム検討事業」において、東庁舎へのコージェネレーションシステムの導入による電力使用量の削減を図ることができる。また、東庁舎周辺の施設で電力に余裕のあるところから、東庁舎に電力を融通できるよう、一括受電も可能である。こうした設備の導入には、それぞれ国等の補助事業がある、という検討結果を得ましたので、この検討結果を新庁舎のエネルギーマネジメントに活用してほしいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然エネルギーの活用 → 太陽光なら屋根だけでなく壁面利用も ・ ガスコージェネレーション設備による電力・熱の供給 ・ 人感センサーによる照明や冷暖房の制御 ・ フロアや1室ごとの冷暖房設備の設置 ・ 各フロアや各会議室へのLAN配線等の完備 ・ 自然採光極力利用する。 → 内部はスカイライトチューブの利用も ・ UVカットガラスや壁断熱性能の強化 ・ 雨水等の虫水としての利用 ・ 温水洗浄便座の設置
政	地域創生推進課	<p>各部局単位のフロアを固める工夫が必要。 大小、多数の会議室が必要。形は四角形に限る。パソコン、プロジェクターが常に利用できる会議室。また、会議室以外に作業スペースとなる長期利用できる部屋が必要。また、入室施錠管理に職員証（ICカード）によるカードキー等を利用。 誰もがスムーズに移動できるバリアフリー（通路、トイレ、エレベーターなど）。統一したサイン。 多目的に利用できる1階（スターバックス、コンビニなど市民も利用できる施設を併設） 雨に濡れずに入館できる駐車場。 将来の維持管理費の低コスト化を見据えた設計。 非常用発電機による電源の確保（常用と他に系統を分ける）。非常用貯水槽による水の確保。</p>
政	危機・管理防災課	<p>湖南中央消防署を別棟として、新庁舎の危機管理センター機能との有効利用を図る。 別棟は、湖南中央消防署、中央まちづくりセンター、社会福祉センター、共同福祉施設とする。 本棟は、本庁舎、図書館、文化ホール（防音処置）の複合庁舎とする。</p>
建	土木建設課	—
建	都市政策課	—
建	農林保全課	—
建	農業委員会事務局	—
政	秘書広報課	—
総	財政課	今年度から「公共施設等総合管理計画」の個別計画の策定を予定しているので、整合性について留意いただきたい。
総	総務課	<p>窃盗事件などが何度か起きていることから、監視カメラが必要か。 市民向けの電気自動車の充電スペース必要か。 放送設備と電話設備のメイン機器に関しては、平成27年度に交換したところなので、再利用できる可能性がある。 駐車場から庁舎に入るまでの間に屋根がほしい。特に障がい者用。 障がい者用トイレが各階にほしい。授乳室、おむつ替えスペースも必要か。 配線問題の解決のため、OAフロアは必須か。 残業時に備えて網戸がほしい。 什器等が運びやすいよう、エレベーターを広くできないか。車椅子が転回できる方がいい。大型電動椅子が入れない。 夜間休日用窓口の場所は、玄関に近い方がいいのではないか。 1階窓は、シャッターを付けるべき。土日などは、セキュリティ強化のためにも自由に執務室に行けないようにすべき。</p>
議	議事課	—
議	監査委員事務局	職員休憩室・食堂等を確保されたい。
上	上下水道総務課	将来の高齢化社会を鑑み、庁舎に直結した立体駐車場の設置を含む。

	課・室名	4. その他の意見
上	上下水道施設課	—
建	産業立地企画室	1. 省エネルギー化や省資源の推進、自然エネルギーの活用などを通じて環境負荷の低減に配慮し、環境共生に取り組むとともに、ライフサイクルコストの少ない庁舎でありたい。 2. 地域資源など湖南市の地域性を活かすとともに、庁舎内の床や壁面に施設案内の紹介をいただきたい。
建	商工観光労政課	1. 省エネルギー化や省資源の推進、自然エネルギーの活用などを通じて環境負荷の低減に配慮し、環境共生に取り組むとともに、ライフサイクルコストの少ない庁舎でありたい。 2. 地域資源など湖南市の地域性を活かすとともに、庁舎内の床や壁面に施設案内の紹介をいただきたい。
福	健康政策課	バリアフリー（エレベーター）数基 ベビーカーを収納するスペース おむつ交換できるスペース 授乳室 トイレ（幼児用、多機能トイレ） 尿検査できる検査室（トイレに併設） クリーンエネルギー利用システム（太陽光発電） 防災拠点施設 案内表示（各課への廊下の道案内） 車寄せ（玄関前）
福	高齢福祉課	相談や訪問等で、お昼休憩が時間どおり取れないことが少なくないので、職員の休憩が取れるスペースがあると嬉しいです。 市内の作業所や高齢者のグループが作られたもの（軽食や手作りの物など）を販売できるスペースがあれば良いと思います。 夏場にグリーンカーテンや、空中イモ栽培ができるようなスペースや、水の確保をしておくのはいかがでしょうか。
市	市民課分室(市民課)	—
市	人権擁護課	1つの建物に全て集約すると、災害などで被害があった場合、代替施設が無くなるので、市役所庁舎と市民が集う施設などと、2つの建物に分けた方が良いのではないかと。 設計までの段階で女性の意見を取り入れるよう配慮してほしい。設計や検討に加わる方は男性が多くなりがちなので、意識的に女性の意見を取り入れるようお願いしたい。
教	教育総務課	—
教	学校教育課	—
教	生涯学習課	湖南市には、生涯学習センターや青少年対象の施設がない。この機会に、生涯学習支援・市民活動支援・青少年支援機能を併せ持つ建物が、庁舎とは別に近くに建てられるとよいのではないかと。まちづくりセンター、ボランティアセンター機能はその中に入れられるかと思われる。万一、甲西図書館が移転せざるをえないのであれば、複合施設としてもよいと思う。イメージとしては、東京都武蔵野市の「武蔵野プレイス」が参考になるのではないかと。現在の東庁舎大会議室は窓が無く、長時間拘束される場合にしんどさを感じることもある。できれば会議室には窓が欲しい。 障がい者用駐車場から車イスの人などが、雨天時にも傘をささずに庁舎に入れるように屋根がつけられるとよいのではないかと。または地下に駐車スペースを設けるか。
教	甲西図書館 石部図書館	—